

平成26年度がスタートしました。

本県の景気は緩やかな回復が伝えられています。

工業試験場の利用も相談件数、依頼試験数ともに高水準で推移しており、特に企業の皆様から要請を受けた共同研究開発(企業ニーズ即応型研究開発事業)は、昨年度は前年度比2.5倍に増加するなど、多くの企業がこれからの更なる成長に向けて新たな一歩を踏み出していることを実感しております。

工業試験場ではこうした動きをより確かなものにしていくため、職員一人一人が決して気を緩めることなく、平成26年度も引き続き、本県ものづくり産業の高度化、次世代産業の創出に向けて、「相談・指導」「試験・分析」「研究開発」の3つの側面から皆様への技術サポートに誠心誠意取り組んでまいります。



平成26年4月 石川県工業試験場職員一同

平成26年度企業参画型研究テーマ一覧

以下に示した工業試験場の研究開発テーマは企業の皆様の参画が可能です。ご関心のある企業は、企画指導部(076-267-8081)までお問い合わせ下さい。

特定課題研究

炭素繊維関連研究

- ・ 連続・不連続繊維複合化による熱可塑性CFRPの研究開発 (H25-H26)
- ・ シート積層構造の検討による熱可塑性CFRP成形品の高品質化 (H25-H26)

再生可能エネルギー関連研究

- ・ **新** 太陽電池の性能劣化検知システムの研究開発 (H26-H27)
- ・ ナノ粒子複合インクを用いた熱電変換モジュールの実用化 (H25-H26)
- ・ 印刷技術による色素増感型太陽電池用電極の開発 (H25-H26)

分野別課題研究

機械金属関連研究

- ・ 耐食性と強度を向上させるステンレス鋼の熱処理技術開発 (H25-H26)
- ・ X線2次元検出器を用いた表面処理膜の応力測定技術の開発 (H25-H26)
- ・ 固有振動モード制御による低周波遮音パネルの開発 (H25-H26)

電子情報関連研究

- ・ **新** ピークカット用補助電源システムの開発 (H26-H27)
- ・ **新** 生体ビッグデータを活用した診断支援手法の開発 (H26-H27)
- ・ **新** はんだ付けのための電子部品における品質管理手法の開発 (H26-H27)
- ・ UHF帯無線モジュール用通信システムの開発 (H25-H26)
- ・ 工場内における物品の位置情報管理システムの開発 (H25-H26)
- ・ 印刷技術を用いた電子部品作製技術の開発 (H25-H26)

繊維生活関連研究

- ・ **新** 脚のむくみを予防するサポータの開発 (H26)
- ・ **新** コミングル繊維の均一混織技術の開発 (H26-H27)
- ・ **新** 複合繊維インテリア製品の難燃化に関する研究 (H26-H27)
- ・ **新** 漆の難燃化に関する研究 (H26-H27)
- ・ ポリエステルオリゴマー除去剤の開発 (H25-H26)

化学食品関連研究

- ・ **新** 麹菌発酵により栄養性・機能性を高めた県産食材の開発 (H26-H27)
- ・ **新** 県産食材を活用した高齢者向けソフト食の開発 (H26-H27)
- ・ 県内廃棄物資源を有効活用した省エネ仕様耐火断熱材の開発 (H25-H26)
- ・ 県産天然酵母を用いた新規清酒の開発 (H25-H26)
- ・ 製造条件の最適化による棒茶の高品質・高機能化 (H25-H26)

九谷焼関連研究

- ・ **新** 石川県産原料を用いた伝統的釉薬の基礎的研究 (H26-H27)
- ・ **新** 耐久性を改善した無鉛和絵具の実用化研究 (H26-H27)

企業ニーズ即応型研究

上記の研究開発テーマとは別に、早期に対応が必要な企業ニーズに応じた共同研究も随時受付しています。平成25年度は県内企業の取り組む26件の研究開発を支援させて頂きました。ご関心のある企業は、企画指導部(076-267-8081)までお問い合わせ下さい。